

特別講演講師 ピーター・ヤチヨ (PÉTER JACSÓ) 博士について

2回目を迎える情報プロフェッショナルシンポジウム (INFOPRO2005) では、特別講演講師として、データベース、Web情報資源、引用情報サーチ等に関する研究・教育・評論等の活動での第一人者であるピーター・ヤチヨ (Péter Jacsó) 博士 (ハワイ大学 情報・コンピュータ学科 教授) をお招きすることとしました。

ヤチヨ博士はハンガリーのお生まれで、ブダペストのEötvös Lóránd大学で政治・法律学博士の学位を取得 (1979) された後、図書館情報学の分野に進まれました。ブダペストの国際コンピュータ教育・情報センターにご勤務の後、1988年に米国に渡られ、それ以降は主にハワイ大学で研究・教育に携わってこられました。

博士の関心分野は極めて多岐に亘り、インフォプロが必要とすることすべてに及んでいると言っても過言ではありません。しかも、それらについて単に学識の深さだけでなく、実践的裏付けを重視されていることが特徴です。多数の論文、評論、講演から、主要なトピックを取り出してみると次のようになります。

1. カバレッジ、速報性、内容の豊富さと信頼性等から見たデータベースの評価と選択方法
2. 引用文献情報 (特に全文データ中の引用) を活用する高度な情報検索
3. 統制語サーチと自由語サーチの比較、および自由語から統制語へのマッピング
4. Web上の情報資源の構築とその効果的なサーチ
5. 情報プロフェッショナル教育のためのカリキュラム開発

これらについて発表された文献には、通常の論文の他、包括的レビュー、情報プロフェッショナル向けの評論、個別情報製品・サービスの批判的分析が含まれています。特に、コラムニストとしての活躍は著名で、この分野の国際誌である Online Information Review誌のコラム "Savvy Searching" や Online誌のコラム "Peter's Picks and Pans" の専任執筆者だと言えればお分かりいただける方も多いことでしょう。

このような幅広い活躍に対し、いろいろな受賞、表彰を受けておられます。主なものを挙げると、図書館情報学教育者協会 (ALISE) の Pratt-Severn 研究賞 (1998)、米国図書館協会 (ALA) の Louis Shores-Oryx Press 賞 (優れたデータベース・レビューに対して) (1998)、米国情報科学技術学会 (ASIST) / インスティテュート・オブ・サイエンティフィック・インフォメーション (ISI) の優秀情報科学教育賞 (1999) などです。

我々が扱う情報資源は、電子ジャーナル、デジタル図書館、ポータル等に見られるように、急速なWeb化が進んでいます。また、機関リポジトリやデジタル・レファレンスなど、インフォプロの情報発信業務にも新しい形態が現れています。これらに伴い、最新のIT技術とそれを応用した製品の理解が我々には求められています。このような前進的展望がある一方で、多くの組織でインフォプロが属する部門は、人員、予算とも厳しい場面に立たされています。以上のような状況の下で、INFOPRO2005実行委員会では、これからのインフォプロのあり方に対して、実践的基盤に立って指針をいただける方として、ヤチヨ博士に特別講演をお願いすることに致しました。博士は、ご多忙中ながらこの企画に大きな関心を示され、他の用件の日程を調整して来日して下さることになりました。

ご講演の内容としては、インフォプロと学術情報をつなぐ最も強力なツールと博士が考えておられる引用データを含むデータベースに焦点を当てながら、広い視野から今後のインフォプロのあり方に示唆をいただくことを考えています。

日本で博士の講演をお聴きになれる初めての機会ですので、多数の方が参加され、質疑応答にも加わっていただきますよう、INFOPRO2005実行委員会一同願っております。